

グループ討論報告

総会の中心は今後スキー協がどういう方向に進むべきかを、1.5時間掛けて探り合う分散会でした。

テーマ 「クラブ活動を10倍楽しくするために」

を一人10枚の案をポストイットに記入してもらい分散会で分類してからそれぞれに、議論しました。

グループ1、2をまとめて報告

①「今あるこの楽しさをSNS等の新しい宣伝媒体を駆使して伝えてほしい。

また、早く、確実に知りたい」…そしたら10倍たのしくなる

《スキー協初級者の声》と寺田は分析します。

= (スキー協に関わりがまだ浅く日程確認手段の不慣れな人、及び、ほしい情報が伝わってこないことに不満があるから出てきた要求)と判断します。

②「スキーを続けるための健康な体づくりを習慣付ける」…そしたら10倍たのしくなる

《スキー協中級者の声》と寺田は分析します。

= (スポーツ、スキーを生活の一部に位置付けて生きているタイプ)と思います。

③「価値のあるものに、有効に時間とお金を使う」…そしたら10倍たのしくなる

《スキー協上級者の声》と寺田は分析します。

= (自分から積極的に動く、付加しに行く、行動的、幾つか経験済みタイプ)と考えます。

ア) スキー+温泉+質の良い食事+何かしらを探し、組み合わせの変革をする。

イ) 海外に行くために企画、働きがけをする。(バス、車以外の交通手段の企画)

ウ) (気分が上がる)あたらしい道具を入手する。(気分が上がる)スキー技術を考える。

エ) 新鮮さ、専門分野、技術を追求する。(スキーを前提に、やったことの無い物への挑戦)

・パウダー ・深雪 ・ボード ・コブ ・ジャンプ ・オフピステ ・新種目 ・山スキー

・幼児のスキー教室 ・誰もがさんかできる競技大会 ・指導の内容を工夫する

オ) 会員を増やし、良い人間関係の量てきに拡大する。

・異年代、異意見が混合する善さ

カ) 危険性を察知し、対処することも、楽しむ。

・冒険心を保ちつつ、危険にたいする対策を練る

・危険にたいする抵抗力を養う、体力作りをする

④「楽しさや時間、限られた労力やお金を無駄にしない環境ができれば」

・・・そしたら10倍たのしくなる

《ごく一般的なスキー愛好者の声》と寺田は分析します。

=(どちらかと言うと他人主導でつくってある良いものを探し出し利用できる、器用に生きていける視野の広い上から目線タイプの人) の要求と思えます。

ア) 良いスキー場、近いスキー場、安いリフト券の入手できるスキー場を選択する。

イ) 多くのスキーに行く機会にであう。(安くて安全な交通手段での海外も)

ウ) (気分の揚がる) 充実した教室、マテリアル、指導員、上手くなる手段を選ぶ。

・ファッション性、ロゴマーク、ウェアやプロテクター、ブランド名

エ) シニア、ジュニア、レディースの集まる場の情報収集、情報交換をする。

オ) 道具は初心者にあげる(道具のシェア)

カ) 車はみんなで行く(車のシェア)

・専門分野に深入りする ・スキー以外も視野に入る ・スキーが上手になりたい
キ) 質のより好い人間関係を求める。(充実重視、今のまま又は今の方向性で)

・要求の一致点からして、同年代がキーポイント

ク) 安全の確保をする。

・危険を、しない選択肢の比重が大

・危険を排除してもらう。スキー協から依頼要請をする

キーワード

①共有(シェア)：道具、車、クラブ企画、情報は共有しよう

②希少：山スキー、海外企画、競技、コブ 他ではできない価値がある

③楽しい：温泉、おいしいもの、楽しいオフ企画

④仲間：SNSでも常にやりとり、集まりを大切に、たまり場を作ろう